

令和6年度 事業報告書（さわら福祉会）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

I 総括

令和6年度は、前年度に開設したマナハウス2番館がフル稼働となり、併設のマナハウスとともに高稼働を維持しました。また、保育事業（大池・愛宕）については、2園とも園児充足率が常に定員以上を維持し、昨年に続き、今年度も公定価格の改定により大幅に増収となりました。

支出面では、物価、水光熱費、人件費等の高騰により、経営状況はさらに厳しさを増していますが、当法人としては、適正な収支コントロールを行い、事業の継続性を高めていきました。

マナハウスでは、昨年度に引き続きテクノロジーを活用した介護による生産性向上の更なる高みを目指した実践を行いました。国内はだけでなく海外からの視察も多く評価を受けました。合わせてこれまでの常識にとらわれない「まったりサンデー」の実施やフリー夜勤の廃止、ウルトラファインバブル導入による洗身の廃止など、業務改善に積極的にチャレンジできました。地域貢献活動も変わらず継続実施しており、校区行事に招待されるなど評価を受けました。施設全体（特養・ショート）の稼働率については、94.8%（前年比0.2%増）となりました。

マナハウス2番館では、それぞれの入居者の特徴に合わせた取り組みを行い、入居者及び職員の満足度の向上に努めました。マナハウスとの相乗効果により、稼働の維持や少数精鋭での運営、コスト削減に実現し高利益率の確保を実現しました。稼働率については、94.6%となりました。

大池けいあい保育園では、裸足でのどろ遊びや畑での野菜づくり、花壇の世話等で情操を育て、ターザンロープや登り棒などでの感覚機能が発達し、逆上がりが30回転出来る子やとび箱7段を飛べる子など、身体能力が顕著に育っています。また、保育方針として掲げているアクティブラーニングが浸透し、運動会の種目決めや司会進行、リレーの出走順決め等を子どもたちが担うなど、行事自体が子どもも主体となって対話的に計画実施する生活スタイルになりました。運動会には保育・教育関係の施設から見学に来られ、次世代の運動会スタイルとして子どもたちの活動を見ていただきました。令和7年3月時点の定員充足率は、111.3%となりました。

愛宕けいあい保育園では、開園から5年目を迎えました。子どもと一緒に一日の生活を考え、計画をたて園庭でのどろあそび、プールあそび、近隣や遠出のさんぽなど満足してその日を終える保育を目指して実践しています。また、今年度初めて、年長クラスがマナハウスを訪問することができ、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に、折り紙、お手玉、あやとりなどの遊びを一緒にしたり、みんなで焼き芋をしておいしく食べたり交流を深めることができました。おやこ遠足、運動会、保育参加や懇談会など保護者の方にも理解を得て、子どもたちの日常を垣間見て頂き、子どもたちの成長の喜びを共有したり、保育内容に理解を頂く機会にもなっています。令和7年3月時点の定員充足率は、125.0%となりました。

法人全体の事業活動によるサービス活動収益は、8億9,935万円（前年比9,635万円増）。人件費は、5億8,316万円（前年比5,041万円増）。経費は、1億9,989万円（前年比1,766万円増）となり、事業の収益性を表す経常増減差額は、7,462万円（前年比2,447万円増）、法人の収益性を分析する指標である経常増減差額比率は、8.1%（前年比2.0%増）となりました。

Ⅱ 各事業所の運営状況

法人本部

1. 経営基盤の確立及び施設整備

法人の適正な事業運営のため、各拠点の会計責任者（施設長・園長）が出席する定例会を週一で開催しました。定例会では、施設運営・収支状況に関する情報を共有し、適正な予算執行に努めました。

2. 人材の確保・育成及び処遇改善

適正人員プロジェクトにより、適正な人員配置を原則とし、業務の効率性及び職員の意識改革を図りながら、派遣職員の活用を控える等、人件費の調整を行いました。

マナハウスについては、介護職員の離職が1名であったが、グループ法人のアットホーム板付の開設に合わせ、4名の異動をスムーズに行うことができました。新卒採用については、1年を通じて介護実習を受け入れ、リクルートを行ったが、初めて採用できない年となった。また、介護業務の切り出しをすすめ、高卒の障がい者雇用を試みたが実現はしなかった。

保育士の新規採用については、保育実習、学生アルバイトの受け入れ等により新卒者を確保することができました。

【正職員の採用・退職等の状況】

事業所名	前年度末 の職員数	採用者数			退職者数		法人内 異動等	今年度末 の職員数
		介護職員 保育士	その他 職種	(うち新卒)	介護職員 保育士	その他 職種		
マナハウス	44	4		(3)	1		-4	43
マナハウス2番館	12				3		3	12
大池けいあい保育園	15	6	1	(4)	9	1	1	13
愛宕けいあい保育園	18	3		(2)		1		20
法人本部	3							3
合計	92	13	1	(9)	13	2	0	91

3. 福利厚生等の充実

職員互助会については、懇親会（ホテルニューオータニ・出席者 336 名）やバスハイク、バーベキューのイベントを開催しました。その他、ソフトバンクホークスの観戦ペアチケット・映画鑑賞券の配付、慶弔祝い金の支給等を行い、福利厚生の実施を図りました。

また、年に1度、職員の心理的な負担を把握するため、労働安全衛生法に基づいたストレスチェックを行い、衛生委員会と協力して職員のメンタルヘルス（精神面における健康）に努めました。

マナハウス

1. 運営実績報告

令和6年度は、昨年度に引き続きテクノロジーを活用した介護による生産性向上の更なる高みを目指した実践を行いました。これまでの常識にとらわれない「まったりサンデー」の実施やフリー夜勤の廃止、ウルトラファインバブル導入による洗身の廃止など、業務改善に積極的にチャレンジするなど、介護サービスの質の向上と負担軽減の同時実現を行った。稼働については、入院日数を減らすことができず、目標稼働率95.1%に達することができませんでした。

【稼働率】

サービス区分	定員	令和4年度	令和5年度	令和6年度
特別養護老人ホーム	69名	93.4%	95.6%	94.8%
ショートステイ	11名	101.0%	88.6%	94.9%
入居全体	80名	94.4%	94.6%	94.8%

【特別養護老人ホームの入居状況】

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
延べ入居者数		37名	45名	51名
延べ退居者数		35名	45名	54名
延べ入院日数		924日	1,121日	1,121日
平均介護度		3.95	3.92	3.91
割合	介護度1	0.0%	0.0%	0.0%
	介護度2	1.6%	1.4%	1.0%
	介護度3	29.5%	35.3%	36.5%
	介護度4	41.2%	33.6%	33.4%
	介護度5	27.7%	29.7%	29.2%

2. 安全衛生管理状況

面会や外出の制限を一切行っていませんが、大きく感染が広がることはありませんでした。定時での消毒および換気は継続実施しています。

介護面では、昨年度に引き続き、福岡県ノーリフティングケア普及促進事業に取り組み、ノーリフティングケア（浴室レール式リフトや床走行式リフト、Hug、ボード、シート、グローブなどの導入と職員の意識改革）を実践することで、介護職員の腰痛減少とともに安心安全な介護を実現でき、職員利用者ともに満足度が向上しました。

【行政への事故報告件数】

内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
転倒・転落・接触	19件	7件	11件
誤薬・誤嚥・異食	0件	0件	0件
打撲・皮膚剥離	0件	0件	0件
食中毒・感染症	0件	0件	0件
その他	(胃瘻の抜去) 1件	(胃瘻の抜去) 1件	0件
合計	20件	8件	11件

3. 職員研修

内部研修は、法定研修に加え、外部講師として介護福祉士養成校より派遣いただき、継続実施しています。録画したものを活用し、受講機会を確保しています。外部研修は、オンライン研修と集合対面研修を併用し、積極的に受講しました（71回延べ171名）。受講機会を増やすことにより、知見を広げるだけでなく、多施設の状況から自施設の状況を振り返ることができ、離職防止にも役立っています。

【主な内部研修】※参加数は、教材・レポート等による自己研修を含む。

	研修名	参加数		研修名	参加数
4月	基本理念、ハラスメント、事業計画	55名	10月	急変時対応/オンコール	41名
5月	褥瘡	45名	11月	介護観について	9名
6月	リスクマネジメント、食中毒	45名	12月	人間の尊厳と自立	40名
7月	看取り	47名	1月	身体拘束廃止虐待防止事故対策	40名
8月	身体拘束廃止、虐待防止、権利擁護	43名	2月	認知症	40名
9月	感染症	42名	3月	接遇	40名

4. 行事報告

外部ボランティアや資源を積極的に活用し、様々な行事を展開することができました。利用者の誕生日に合わせ、一年に一度願いを叶える取り組みを本格的に稼働しました。

【主な行事】

	行事名
春	桜花見、マナハウスファッションショー、外国人留学生母国料理会
夏	ナイトマナカフェ、流しそうめん、かき氷、アイスパフェ作り、花火大会
秋	コスモス鑑賞、敬老会、焼きそば、餃子、お好み焼きパーティー
冬	居酒屋マナカフェ、クリスマス会、獅子舞、節分、保育園児との焼き芋交流、鍋パーティー、フロアまつり、握り寿司
通年	誕生日会、ネイル（介護美容）、音楽療法、いきいき美容教室
願い事叶え	焼き肉、木の葉モール橋本お買い物、もーもーランド、孫の居酒屋へ、大濠公園レストラン、お墓参り、自室での飲み会、マクドナルド、ご自宅へ帰宅

5. 地域貢献活動

地域行事も再開し、コロナ禍前の活動が戻ってきました。地域カフェ「ふら〜っとカフェ壱岐南」、地域ボランティア支援事業「壱岐南てつだい隊」へ地域事業所の中心となって参画し、地域からは評価をいただいています。

地域の子どもたちへ向けて、長期休み中の食事支援・学習支援である「学viva」も継続実施しています。また社会福祉協議会とともに小学校の福祉教育の企画から実施まで参画し、子どもたちへの福祉教育の普及に努めました。

事業所ネットワーク「西第4、7地域医療福祉ネットワーク」も徐々に再開され、研修や地域からの行事サポートの依頼を受け対応しています。

マナハウス 2 番館

1. 運営実績報告

マナハウス 2 番館では、それぞれの入居者の特徴に合わせた取り組みを行い、入居者および職員の満足度の向上に努めました。マナハウスとの相乗効果により、稼働の維持や少数精鋭での運営、コスト削減に実現し高利益率の確保を実現しました。稼働率については、94.6%となりました。

【稼働率】

サービス区分	定員	令和 5 年度	令和 6 年度
介護付き有料老人ホーム	29 名	73.6%	94.6%

2. 安全衛生管理状況

感染症については、定時での消毒および換気、面会者へのマスク着用、手洗い消毒の徹底を継続しています。コロナウイルスの感染症の発症があった場合も感染拡大に至らないように対応を行いました。介護面では、事故防止のための各居室や共有スペースの環境整備を行い、予防に努めました。

【行政への事故報告件数】

内容	令和 5 年度	令和 6 年度
転倒・転落・接触	2 件	0 件
誤薬・誤嚥・異食	0 件	0 件
打撲・皮膚剥離	0 件	0 件
食中毒・感染症	0 件	0 件
その他	0 件	0 件
合計	2 件	0 件

3. 職員研修

内部研修は、法定研修に加え、外部講師として介護福祉士養成校より派遣いただき、継続実施しています。録画したものを活用し、受講機会を確保しています。外部研修は、オンライン研修と集合対面研修を併用し、積極的に受講しました（71 回延べ 171 名）。受講機会を増やすことにより、知見を広げるだけでなく、多施設の状況から自施設の状況を振り返ることができ、離職防止にも役立っています。

【主な内部研修】※参加数は、教材・レポート等による自己研修を含む。

	研修名	参加数		研修名	参加数
4 月	基本理念、ハラスメント、事業計画	16 名	10 月	急変時対応/オンコール	12 名
5 月	褥瘡	13 名	11 月	介護観について	1 名
6 月	リスクマネジメント、食中毒	12 名	12 月	人間の尊厳と自立	10 名
7 月	看取り	12 名	1 月	身体拘束廃止虐待防止事故対策	9 名
8 月	身体拘束廃止、虐待防止、権利擁護	12 名	2 月	認知症	10 名
9 月	感染症	12 名	3 月	接遇	9 名

4. 行事報告

外部ボランティアや資源を積極的に活用し、様々な行事を展開することができました。利用者の誕生日に合わせ、一年に一度願いを叶える取り組みを本格的に稼働しました。入居者の特性に合わせ、独自の季節等の行事を積極的に実施しています。またご家族や職員も参加した行事を実施しています。

【主な行事】

	行事名
春	桜花見、母の日（ロールケーキ）、1周年記念祭、野菜苗植え、アニマルセラピー
夏	ナイトマナカフェ、そうめん流し、夏祭り、野菜収穫、花壇作り、しそジュース
秋	コスモス花見、敬老会、にぎり寿司、保育園児慰問、焼き芋
冬	クリスマス会、新年会（すき焼き）、野菜収穫、居酒屋マナカフェ、鍋パーティー、スナック開店、シニアコレクション
通年	誕生会、散歩、買い物、外食、お菓子作り

5. 地域貢献活動

地域カフェである「ふら〜っとカフェ壱岐南」に積極的に参画。また、2番館入居者が製作した縫い物や編み物などを展示販売。入居者の皆さんにも参加して頂き、地域活動に入居者も参加して頂く形で実施してきた。

また、地域企業での認知症サポーター養成講座の実施や、小学校での車椅子体験、認知症キッズサポーター養成講座の実施、ラン伴の参加、地域夏祭りのお手伝い、校区の防災訓練参加、壱岐野方商店連合イベント等の企画や運営などを行ってきた。地域からのお誘いにより壱岐南校区親善ニュースポーツ大会へ参加しました。

大池けいあい保育園

1. 運営実績報告

保育活動では、裸足でのどろ遊びや畑での野菜づくり、花壇の世話等で情操を育て、ターザンロープや登り棒などでの感覚機能が発達し、逆上がりを30回転する子やとび箱7段を飛べる子など、身体能力が顕著に育っています。保育方針として掲げているアクティブラーニングが浸透し、運動会の種目決めや司会進行、リレーの出走順決め等を子どもたちが担うなど、行事自体が子ども主体となって対話的に計画実施する活動となってきました。運動会には保育・教育関係の施設から見学に来られ、次世代の運動会スタイルとして子どもたちの活動を見ていただきました。

見学に来園される保護者や保育関係者から、「子どもたちの主体的で自立した生活」に高い評価をいただいています。

【園児数】

クラス	年齢	定員	令和6年 4月時点	令和7年 3月時点	定員充足率
たんぽぽ組	0歳	12名	7名	10名	83.3%
すみれ組	1歳	12名	16名	16名	133.3%
れんげ組	2歳	14名	16名	16名	114.3%
ゆり組	3歳	14名	18名	18名	128.6%
ひまわり組	4歳	14名	18名	17名	121.4%
さくら組	5歳	14名	18名	18名	128.6%
合計		80名	93名	95名	118.8%

2. 行事報告

プール開き、七夕、クリスマス、節分などの行事では、神事として全園児で礼拝するなど、厳かな雰囲気を体験しながら、園児の「心」を育てることを意識しました。

【主な行事】

	行事名
春	ひなまつり、卒園旅行、卒園式、親子遠足、サッカー大会参加
夏	交通教室、プール開き、スイカ割り、即興劇鑑賞、子どもバンド演奏会
秋	運動会、マリンバ鑑賞、いもほり〜クッキング、七五三参拝、遠足
冬	劇団鑑賞、Xmas演奏会、オカリナ演奏会、初詣、節分
通年	身体測定、畑で野菜づくり、お誕生日祝い、お弁当の日

3. 職員研修

「人権に配慮し子ども一人ひとりの人格を尊重する」という保育理念に沿った研修を実施しました。また、アクティブラーニングのOJTや一人称ワークにも継続的に取り組みました。キャリアアップ研修では、eラーニングを中心に延べ14人が受講しました。

【主な施設内全体研修】

① CAP：8月(17名)、②保育心理：2月(16名)

	職員会議での研修内容	参加数		職員会議での研修内容	参加数
4月	社会人とは	18名	10月	子ども憲章から考える	15名
5月	子どもの人権・人格尊重	18名	11月	大人主体にならないため	17名
6月	安心して失敗していい	17名	12月	縦割り保育について	18名
7月	レクリエイト力を	18名	1月	子どもが権利の主体	18名
8月	私の活かせる所は	17名	2月	次年度保育方針	17名
9月	子どもの最善の利益とは	16名	3月	指導計画の必要性	16名

愛宕けいあい保育園

1. 運営実績報告

愛宕けいあい保育園は、開園から5年目を迎えました。子どもと一緒に一日の生活を考え、計画をたて園庭でのどろあそび、プールあそび、近隣や遠出のさんぽなど満足してその日を終える保育を目指して実践しています。また、今年度初めて、年長クラスがマナハウスを訪問することができ、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に、折り紙、お手玉、あやとりなどの遊びを一緒にしたり、みんなで焼き芋をしておいしく食べたり交流を深めることができました。おやこ遠足、運動会、保育参加や懇談会など保護者の方にも理解を得て、子どもたちの日常を垣間見て頂き、子どもたちの成長の喜びを共有したり、保育内容に理解を頂く機会にもなっています。令和7年3月時点の定員充足率は、125.0%となりました。

【園児数】

クラス	年齢	定員	令和6年 4月時点	令和7年 3月時点	定員充足率
たんぽぽ組	0歳	12名	6名	15名	125.0%
すみれ組	1歳	12名	15名	15名	125.0%
れんげ組	2歳	12名	17名	17名	141.7%
ゆり組	3歳	14名	16名	17名	121.4%
ひまわり組	4歳	15名	18名	18名	120.0%
さくら組	5歳	15名	18名	18名	120.0%
合計		80名	90名	100名	125.0%

2. 行事報告

西区能古島の保育園との年長児交流も2年目になりました。5月には甘夏狩りで、渡船場からアイランドパークまで2時間かけて登りました。6月には海開きにも参加し、保護者の手伝いもあって楽しく海水浴を体験することができました。『懇談会』や『保育参加』の父親参加も多く、育児に関わっている方がとても多い印象です。

【主な行事】

	行事名
春	入園式 保護者懇談会 親子遠足
夏	海開き（能古島）プール開き スイカ割り しぼり染め 1年生交流会
秋	運動会 秋祭り いもほり〜クッキング 敬老のお祝い 年長お楽しみ会
冬	焼き芋大会 クリスマス会 親子観劇会 節分 お別れ遠足 卒園式
通年	誕生会 避難訓練 園児健診 歯科検診 保育参加 保護者面談

3. 職員研修

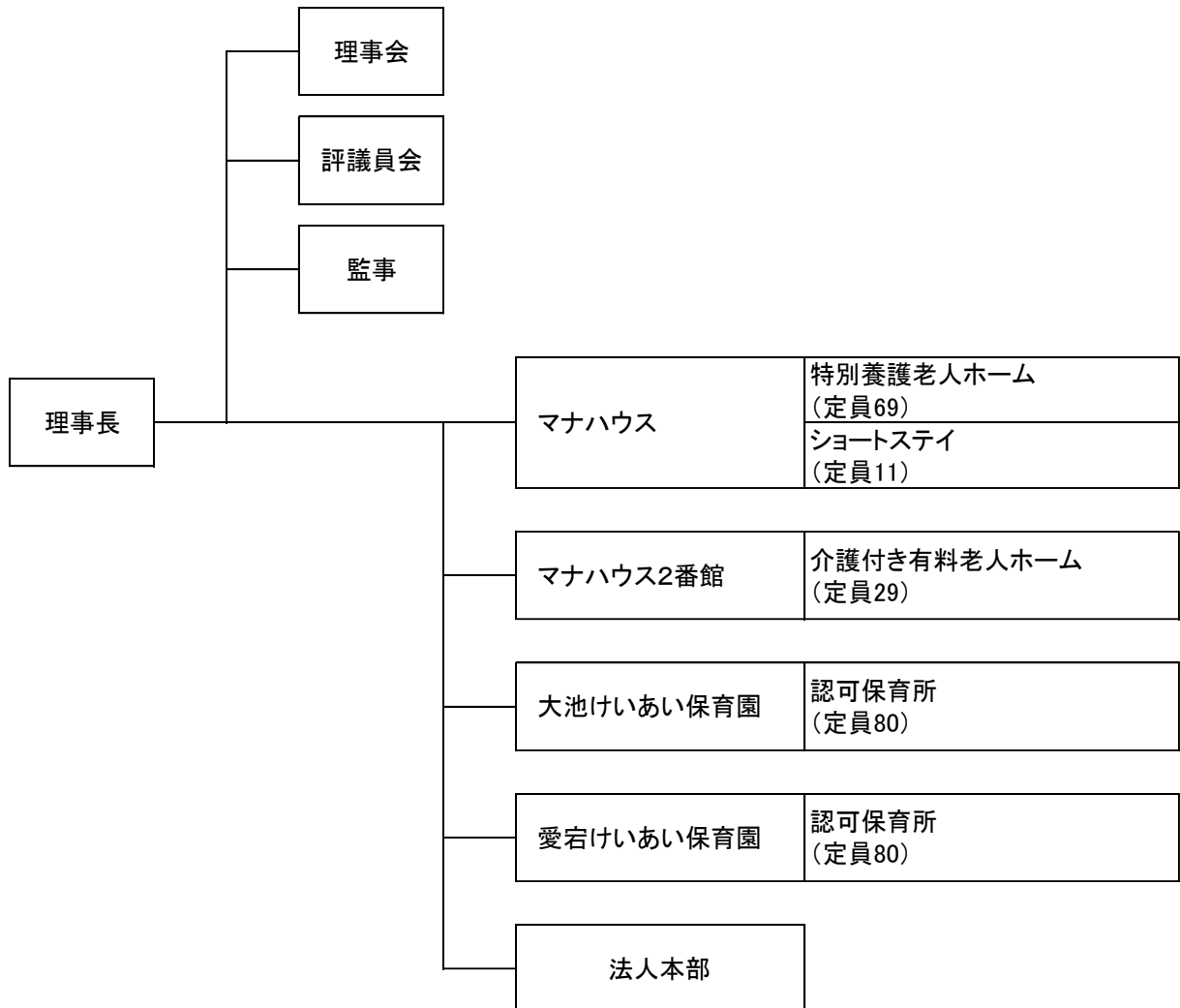
毎月の職員会議では、園内研修を行っています。また、法人3園においても互いの園の保育や環境を視察し、意見交流を行うなど職員の学びや気づきが多くありました。県外の保育施設への視察研修も2年目にはいり、学びを現場に生かすことができます。食事、排泄、着脱に関する独自のマニュアル作成に取り掛かり、どの職員がはいってもわかる保育づくりをはじめめています。

【主な施設内研修】

	研修名	参加数		研修名	参加数
4月	1年間の保育目標・運営	19名	10月	わらべうたあそび	18名
5月	食育マンダラーチャート	17名	11月	着脱マニュアル	19名
6月	環境研修報告と食育	19名	12月	保育環境研修報告と今後	19名
7月	事例検討会	18名	1月	異年齢保育の行事	19名
8月	環境研修報告	18名	2月	排泄マニュアルづくり	17名
9月	食事マニュアルづくり	18名	3月	保育のこだわり、何で？	18名

Ⅲ 組織図

令和7年3月31日現在



【職員数】(※派遣職員除く。)

施設名	介護職		看護職		保育士		他の専門職		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
マナハウス	33	4	2	5			6	6	56
マナハウス2番館	10	2	1	1			3	3	20
大池けいあい保育園					16	5	5	2	28
愛宕けいあい保育園					16	5	5	1	27
法人本部(出向職員)							3		3
合計	43	6	3	6	32	10	22	12	134

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人さわら福祉会
理事長 益田康弘